

行徳から伝える戦争と平和

戦後70年の今だからこそ、知っておきたい、伝えたいことがある。あなたへ、そして、あなたが一。

戦争体験を聴くつどい 「行徳にも空襲があった」

8月7日(金) 14時～15時30分
行徳公民館(支所) 3階 第1研修室
定員30名 要申込 (30分前開場)

戦時中の行徳の様子や、空襲被害の状況を
当時を知る方からうかがいます。今まで記
録されてこなかった史実が明らかに一。

安達福太郎氏(本塩在住)

河本和磨氏(本塩在住)

清水久男氏(本塩在住)

田中愛子氏(本行徳在住)

パネル展示

8月1日(土)～8月30日(日)
平日10時～19時30分
土日10時～17時
行徳図書館2階 支所連絡通路

行徳地域の「戦争と平和」関連スポットを
写真や参考資料を通して紹介するほか、
戦時中の行徳が描かれた永井荷風の小説
「にぎり飯」や、市川市の子どもたちが描
いた平和ポスターなどをパネルで紹介し
ます。行徳図書館ならではの展示です。
行徳の思わぬ歴史を再発見・・・。

図書展示

8月1日(土)～8月30日(日)
平日10時～19時30分
土日10時～17時
行徳図書館2階・3階フロア

戦時中の行徳に関する郷土資料、市川ゆか
りの作家(井上ひさし・さだまさし・中野
幸次ほか)や写真家(石川文洋・田中正文)
らの著作、日本の空襲や戦時中の体験を伝
える写真集、ルポルタージュ、世界の平和
に関する図書、子ども向けの図書などを展
示します。図書館利用券で貸出できます。

無料



主催・問い合わせ・申し込み

市川市行徳図書館 (月曜休館)

272-0121 市川市末広1-1-31

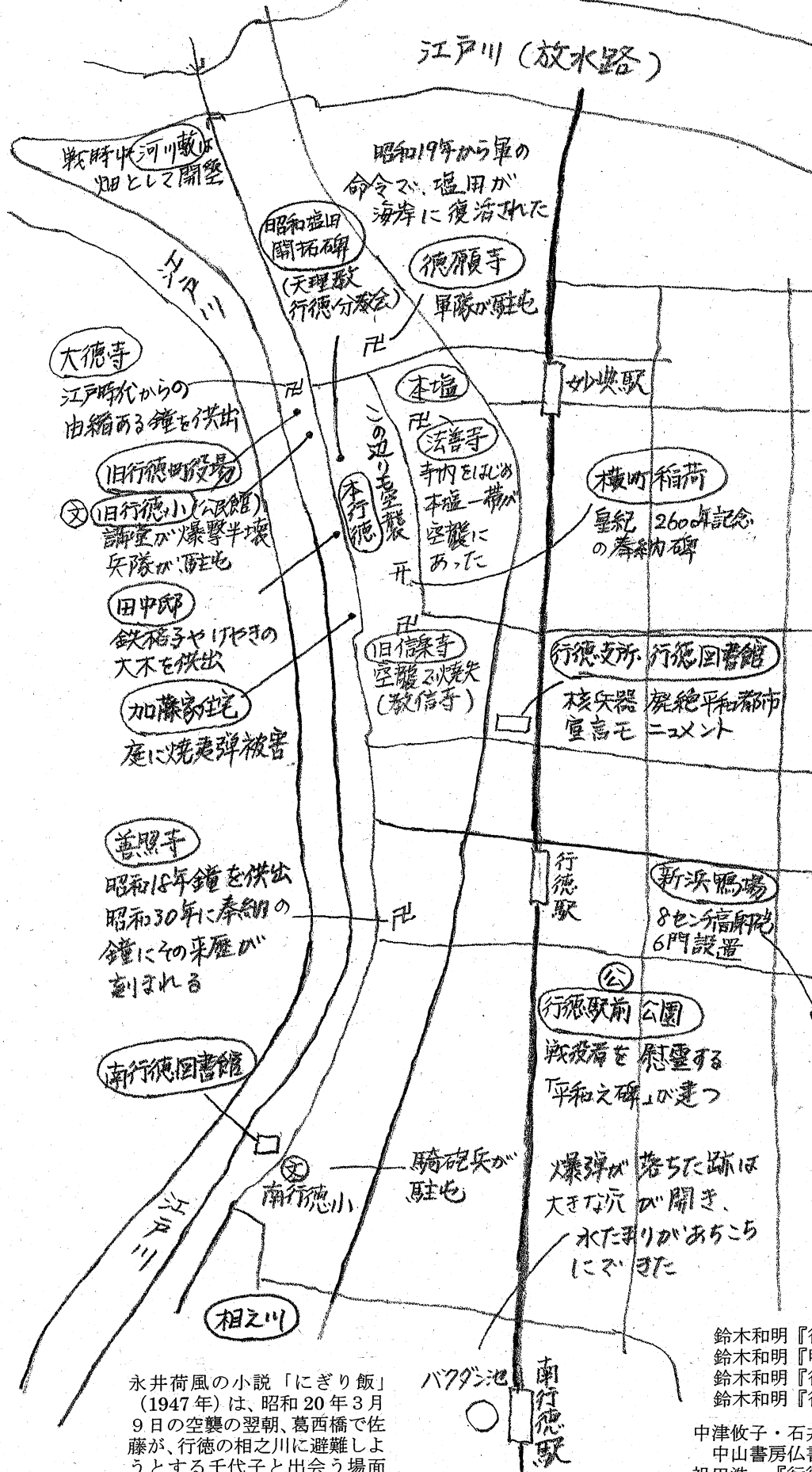
TEL 047-358-9011

FAX 047-358-9012

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/index.html>

⑤ 稲荷木小
(行徳小稲荷木分校)

江戸川(放水路)



行徳では、1944(昭和19)年12月15日と、1945(昭和20)年1月27日に、現在の本行徳、本塩周辺に空襲の大きな被害がありました。その実態は、あまり知られていません。それでも、図書館の資料を調べると、いろいろな記録が、記されていることが分かります。図書館から、行徳の「戦争と平和」に関する記録をたどってみてください。

主な参考図書

- 『戦時下の市川市域』市立市川歴史博物館 1997
- 『市川市史 第4巻 現代・文化』市川市 1975
- 『市川市史 第7巻 史料』市川市 1974
- 『市川の伝承民話 第7集』市川市教育委員会 1999
- 『行徳昔語り(むかしかたり)』1~54 行徳昔話の会 1979~1995
- 『ぎょうとく昔語り』明光企画 2000

- 鈴木和明『行徳郷土史事典』文芸社 2003
- 鈴木和明『明解行徳の歴史大事典』文芸社 2005
- 鈴木和明『行徳歴史街道2』文芸社 2006
- 鈴木和明『行徳塩焼きの郷を訪ねて』文芸社 2014
- 中津攸子・石井久雄『観音札所のあるまち行徳・浦安』中山書房伝書林 1984
- 祖田浩一『行徳の歴史散歩』明光企画 1984
- 『私たちの行徳今昔史パート1』本行徳公民館 1999

永井荷風の小説「にぎり飯」(1947年)は、昭和20年3月9日の空襲の翌朝、葛西橋で佐藤が、行徳の相之川に避難しようとする千代子と出会う場面が描かれる。千代子の会話に「行徳に心安いところがある」「相川ツて云う停留場で下りて」などの表現が出てくる。